

2022年 1月 19日

新型コロナウイルス感染に関するご報告

社会福祉法人はるにれの里
理事長 木村 昭一

札幌市自閉症者自立支援センターゆいの入所から、新型コロナウイルス感染者が確認されたため、次の通り経過報告させていただきます。

2022年1月11日、勤務後の職員が自宅で体調不良となり、翌12日に発熱外来でPCR検査をしたところ、同日の夜間に陽性であったことが確認されました。直ちに当該職員が勤務していたエリアは隔離対応を行い、接触者リストを保健所に提出しました。

14日に保健所の指示により入所利用者11名、職員8名、その他関係者2名のPCR検査を実施した結果、翌15日に職員1名の陽性が確認されました。すぐに濃厚接触者の確認をおこない、同日に職員3名のPCR検査を実施し陰性が確認されました。16日にも職員1名のPCR検査を実施し、陰性が確認されました。

少なくとも1月23日までは健康観察管理期間となりますので、引き続き保健所と密接に連携し、健康観察をおこなうと共に感染拡大防止対策を講じてまいります。

関係の皆様には、ご心配、ご不便をおかけしますが、ご利用の皆様の健康と安全を第一に考え、一日も早く通常の生活に戻れるよう対応してまいります。

この報告につきましては、個人のプライバシーを配慮しての内容となりますことをご了承ください。